

# "Road to 8hours" 300km SUZUKA

## “Road to 8hours” 鈴鹿300km耐久ロードレース

2008  
6/7 予選 SAT. • 8 決勝 SUN.

鈴鹿サーキット 国際レーシングコース  
1周 5.821km

- 大会名称： “Road to 8hours” 鈴鹿300km耐久ロードレース
- 同日開催： 同日開催： Buell Battle Field / 鈴鹿 ST600 100kmロードレース
- 主催： 株式会社 モビリティランド
- 公認： 国際モーターサイクリズム連盟(FIM) / 財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)



### 8耐の優勝候補は？ 主力チームの布陣は？

### それは“Road to 8hours” 鈴鹿300km耐久ロードレースで見えてくる！！

8耐の前哨戦として、2004年から始まった「“Road to 8hours” 鈴鹿300km耐久ロードレース」。その前身は、全日本ロードレース選手権の一戦として開催されていた「鈴鹿200km」で、レース中に一度のピットストップが必要になるなど戦略性の高いレースとして絶大な人気を誇っていた。そしてこの「鈴鹿200km」を、8耐の前哨戦としてさらに進化させたのが「鈴鹿300km耐久ロードレース」であり、全日本選手権では不可能な8耐同様の規則の数々を取り入れたレースとして開催される。スタートにはル・マン式を採用。ライダーも1チーム2名登録可能、さらにレース途中での給油やタイヤ交換が行なわれ、マシンレギュレーションも8耐と共通など、“Road to 8hours”の名に相応しいレースレギュレーションとなっている。

今年で5回目の開催となる「“Road to 8hours” 鈴鹿300km耐久ロードレース」。白熱のレース展開はもちろん見どころの一つだが、8耐を想定した各チームの調整も見逃せない。全日本選手権では決して見ることのできない予想外の展開が、「“Road to 8hours” 鈴鹿300km耐久ロードレース」の魅力の一つでもある。

大いに期待されるのが、今年から全日本JSBにフル参戦する「ドウカティ1098R」(1200cc)の参戦。このマシンを走らせるバビーズレーシング & ディライトでは、すでにライダーの浜口俊之が8耐参戦を公言しており、前哨戦である「300km」でも、その雄姿を見せてくれることが期待大である。

決勝を控えたウィークエンドには、8耐への参戦チームの発表会が行われる。8耐を観るなら見逃せないレース。それが「“Road to 8hours” 鈴鹿300km耐久ロードレース」なのだ！



2007年 序盤のトップ争い

## 「300km」で燃費をギリギリまで追求したチームが、8耐本番を制する!? 極限でのデータ収集こそが、本戦での盤石体制を築き上げるという証(あかし)。



2007年の「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐を制したヨシムラスズキwith JOMOの加賀山(左)と秋吉(中央)。

昨年の「“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース」では、清成龍一とジョナサン・レイのTEAM HRCが独走で優勝したことは記憶に新しい。しかし、レースを振り返ると、予定された1回目のピットイン直前に、清成とトップ争いをしていたヨシムラスズキwith JOMOの秋吉耕佑がガス欠でマシンストップ。加賀山就臣と秋吉という優勝候補の一角が早々に崩れた瞬間こそが、この年の8耐本番への大きな布石となっていた。

さらに遡れば、2006年の大会では、優勝候補の筆頭に挙げられた辻村猛と伊藤真一のF.C.C.TSR ZIP-FM Racing Teamが、チェッカーまであと数周というところでガス欠のために無念のリタイアをしている。しかし、この辻村と伊藤のF.C.C.TSR ZIP-FM Racing Teamは、本戦の「コカ・コーラ」鈴鹿8耐を制し、さらに昨年は、加賀山と秋吉のヨシムラスズキwith JOMOが「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐で優勝。何やら300kmをガス欠リタイアしたチームが8耐を制するというジンクスが出来上が

りそうだが、レースモードでの正確な燃費や各種データを集積することは、300kmで優勝するのと同レベルの重要なテーマとなっているのだ。

レースでは、ライダーは理想的なラインを走行することはできない。さらにブレーキングやアクセルワークも、テストとは比較にならないほどにハードになる。こうなると、通常テストで得られたデータは、参考程度にしかならず、「“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース」でのデータこそが『生きたデータ』として活用されるのだ。そしてどれだけ対策を施して本戦の「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐を迎えることができるかが、各チームの『総合力』。

6月8日(日)に決勝レースを迎える「“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース」から、7月27日(日)決勝の「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐までの約1カ月半は、サーキットを離れた場所でも、各チームの総力戦が繰り広げられているのである。



2006年、辻村(左)と伊藤(右)のF.C.C.TSR ZIP-FM Racing Teamが「コカ・コーラ」鈴鹿8耐を制した。



### Buellワンメイクレース「Buell Battle Field」& 試乗会 開催決定！ 08年モデル展示などBuellブースも登場。

「“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース」で、Buellワンメイクレース「Buell Battle Field」(ビューエル・バトルフィールド)の同日開催が決定！ Buellのマシンに乗るチャンス＝試乗会や、08年モデル展示などBuellブースも登場します。

Buellとは、ハーレーダビッドソンのエンジン技術を礎とし、さまざまな斬新なアイデアが投入された、他に類をみない特徴を持つバイクブランドです。今回のイベントではBuellが好きな方、Buellに関心がある方はもちろん、「Buellって、どんなバイク？」という方にも、レースを楽しむのと合わせて、ご覧いただけます。



Buellニューモデル  
「Lightning Super TT XB12STT」

「Buell Battle Field」とはユーザーがその高性能を発揮できるサーキットというフィールドで、Buellを楽しむワンメイクレース。街乗りで使っている愛車でエントリーできる「ストリートクラス」と、改造無制限の「オープクラス」の2つのクラスが設定されています。鈴鹿サーキットにて、これまでも参加型バイクイベント「FUN&RUN!2-Wheels」で年1回のスケジュールで開催されてきましたが、今年は初めて「“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース」での同日開催となります。

国際レーシングコース・フルコースおよび、グランプリスクエアを会場として、様々な周辺イベントも行なわれるスペシャルなプログラムとして開催されます。



昨年の「Buell Battle Field」走行シーン



展示ブース/試乗会受付の様子  
(写真は、FUN&RUN!での開催時のものです。)



## チケット4月8日(火)販売開始!

[価格は全て税込]

前売り観戦券 土・日の2日間有効		
大人	ペア(大人2名)	中・高校生
3,000円(観戦のみ)	5,500円(観戦のみ)	1,600円(観戦のみ)

※ペアチケットは前売りのみの発売で、2名セットとなります。

前売り指定席券 決勝日のみ有効/別途観戦券必要	
V席	2,000円

※指定席券は決勝日のみ有効です。

※V指定席券をお持ちの方は、VIPテラスへの入場ができます。

※V席をご利用の場合、3歳以上共通料金となります。

※VIPテラスのご利用は、V席指定席側から入退場をお願いします。

(VIPスイートにあるエレベーターはご利用いただけません。)

VIPスイート(パーソナル販売)
23,000円

※観戦席は全席指定席となります。

※3歳以上有料(飲料・食事・特典は大人同様となります。)

※駐車券は、4名様までのお申し込みにつき、1台分となります。

※パドックアクセスは、パドックパス同様の特典でお楽しみいただけます。

※VIPスイートは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※お申込み後のキャンセルは一切できません。

※指定席(1列目、2列目、3列目、4列目)のご希望がございましたら、お聞かせください。尚、必ずしもご希望通りにならない場合もございます。あらかじめご了承ください。

ピットウォーク券		
	大人(中学生以上)	子ども
土曜日	1,200円	無料
日曜日	1,200円	無料

※開催当日現地にて販売となります。前売り販売はございません。

※ピットウォーク時の、脚立のお持込はご遠慮ください。

※小学生以下は無料です。

### ■ご案内:

※本レースは、ゆうえんちモトピアパスポートでご観戦いただけます。ゆうえんちの乗りものも、レースも思う存分お楽しみください。

※レース観戦券をお持ちのお客様がモトピアパスポートをご希望の場合は、観戦券の提示で割引料金にてご購入いただけます。

★観戦券提示のモトピアパスポート割引料金:【大人~小学生 2,700円、幼児(3歳~未就学児) 1,400円】

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買える新オンラインショップ「MOBILITY STATION」オープン!  
詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス!

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	4月8日(火)~6月7日(土)まで(販売時間 10:00~17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	4月8日(火)~6月1日(日)まで(販売時間 10:00~16:00)
■MOBILITY STATION <a href="http://mls.mobilityland.co.jp/">http://mls.mobilityland.co.jp/</a>	4月8日(火)10:00~6月2日(月)9:00まで(24時間受付)

4月8日(火)~6月7日(土)(一部販売期間が異なる店舗がございます。)

●電子チケットぴあ ●CN プレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス  
●セブン-イレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm  
※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)